

5. 知覚・認知心理学 3問 (出題率 1.9%)

心理研修センター掲出のブループリント大項目の⑦

問題No	解答No	科目	項目	正解	5894人 再現正答率
6	6	知覚・認知 心理学	短期記憶	5	73.5
82	82		心理物理学	4	9.6
84	84		長期記憶	5	54.5

NO6 記憶の実験によって示される系列位置効果の問題 全体正答率 73.5%

初頭効果の説明、新近効果の説明、系列再生法の説明など。

【正解】列位置ごとの再生率を折れ線グラフとして表した系列位置曲線がU字型になる

●コメント 認知心理学の基本概念である。

NO82 心理物理学の実験 全体正答率 9.6% (肢の解釈によっては 40.9%、いずれにしても難度高)

反応バイアスを含まない測定を目指す方法の選択 最も適切なもの選択 5肢

極限法、一対比較法、マグニチュード推定法、調整法、二肢強制選択法

【正解】正解は、二肢強制選択法である。

●コメント 反応バイアスを取り除く試みとして開発されたのが強制選択法であることから、二肢強制選択法が最も適切と考えられる(日本基礎心理学会『基礎心理学実験ハンドブック』2018年、p.143 参照)。

NO84 長期記憶に関する問題 全体正答率 54.5%

宣言的記憶は〇〇ともいわれる、エピソード記憶は〇〇、非宣言的記憶は〇〇に分類される、意味記憶とは〇〇。顕在記憶と潜在記憶の違いは？正しいものを1つ選択。5肢。 【正解】

【正解】非宣言的記憶の3分類は、技能・習慣、プライミング、古典的条件づけである。

●コメント 記憶についての基本的概念の問題。非宣言的記憶は手続き的記憶とも呼ばれる。研究者によって分類方法が異なることがあるが、他の選択肢が明確に誤り。

6. 学習・言語 3問(出題率 1.9%)

ブループリント大項目の⑧

問題 No	解答 No	科目	項目	正解	5894 人 再現正答率
5	5	学習・言語 心理学	オペラント条件づけ	2	91.1%
7	7		古典的条件づけ・オペラント 条件づけ	3	17.9%
85	85		言語の習得における機序	4	80.4%

N05 オペラント条件付け 全体正答率 91.1%

オペラント行動の研究の基礎を築いた人名を選ばせる問題

B.F.Skinner、I.P.Pavov、A.Adler、E.C.Tolman、J.B.Watson

【正解】 正解は、 B.F.Skinner

●コメント 心理学史の基本的問題。他の人物も基本的な人物なので、それぞれ内容とともに押さえておくことが望ましい。

N07 古典的条件付け・オペラント条件付け

全体正答率 17.9% (受験生の約6割が1つの誤答肢に集中した)

二次条件付けの意味、古典的条件付けにおける条件刺激と無条件反応の連合、オペラント水準とは？連続強化による条件付けと間歇強化による条件付け、逆行条件付けと順行条件付け。

【正解】 正解は、オペラント水準とは、オペラント条件付けによる行動変容以前の行動頻度をいう。

●コメント 条件づけに関する基本問題

N085 コミュニケーションと言語の発達 言語の習得における機序 全体正答率 80.4%

発達初期の語彙の特徴、語彙の増加は均等か、指差しは？共同注意とは？クーイングとは？

【正解】 共同注意とは、生後9ヶ月から10ヶ月の頃からみられるような、対象に対する注意を他者と共同する行動をいう。

●コメント コミュニケーションと言語の発達に関する基本的な問題。それぞれの概念について押さえておくことが望ましい。

7. 感情・人格 2問(出題率 1.3%)

ブループリント大項目の⑨

問題 No	解答 No	科目	項目	正解	5894 人 再現正答率
9	9	感情・人格	特性論	5	82.0
86	86	心理学	基本感情論	1	23.8

N09 特性論 全体正答率 82.0%

心理学者の功績について聞く問題。

C.R.Cloninger、H.J.Eysenck、R.B.Cattell、G.A.Kelly、J.P.Guilford

【正解】 R.B.Cattell：パーソナリティの特性に根源特性と表面特性とを仮定して 16 因子から根源特性はなるとした心理学者

●コメント 心理学史の基本的問題。他の人物もそれぞれ功績とともに押さえておくことが望ましい。

N086 基本感情論 全体正答率 23.8% (受験生の選択はバラバラ 難度高)

基本感情説における基本感情に関する問題。

それぞれの感情と特異的な反応。文化に固有のものとして獲得される。快—不快と覚醒—睡眠の二次元の感情空間。神経回路との結びつき。感情概念の獲得。

【正解】 正解は、それぞれの感情と特異的な反応の結びつき、である。

●コメント 基本感情説とその発展について押さえておくことが必要である。